

48 【高知高専】

活躍する卒業生

○名木 利幸（Jリーグ審判員）

高専卒業後、サッカー1級審判員資格を取得。主にJ1で副審を務め、2007年から高知サッカー協会の理事・総務委員長を務める。2013年にはアジアサッカー連盟の年間最優秀アシスタントレフェリーを受賞し、2014年開催のFIFAワールドカップ・ブラジル大会審判団の一員に選出された。2017年限りで審判員を引退し、その後、2018年2月、インドネシアサッカー協会の審判ダイレクターに就任。2020年シーズンより、J1のリーグ戦でビデオ・アシスタントレフェリー専任の審判員として審判登録されている。

○竹村 猛秀（株式会社テイク・システムズ・代表取締役）

高専卒業後、1983年に株式会社テイク・システムズを創業。LCD関連検査機及び回路についてのソフト、ハードの開発設計・販売・アフターサービスを主たる事業都市、韓国、台湾、中国に法人を設立。

○上田 哲史（徳島大学・副理事、教授）

高専卒業後、徳島大学工学部電気工学科に3年次編入。1992年より同大助手として着任し、2009年4月より同大情報化基盤センター教授。以後、情報センター長、副理事（広報・情報管理）を歴任し、現職に至る。

○高橋 学（愛媛大学・教授）

高専卒業後、長岡技術科学大学大学院を修了し、住友金属テクノロジー(株)を経て愛媛大学助教として着任。2011年4月より同大教授となり、2020年4月より同大社会共創学部副学部長。